

## データ作成支援ツール(統合バージョン：1.01.00)

## 更新内容のお知らせ

chemSHERPA 事務局

更新内容は下表のとおりです。

表 更新内容一覧

外部リスト等、バージョン管理対象	管理内容	統合バージョン 1.00.00	統合バージョン 1.01.00	変更概要
検索用物質リスト	管理対象基準として選定された法規制及び／又は業界基準において指定されている物質(群)を、実用的に利用される範囲で個別のCAS番号に展開し、各管理対象基準との関連付けを示したものを。	1.00.00	1.01.00	対象基準の対象物質更新およびCAS展開リストの見直し等により変更。
用途リスト	成形品ツールで入力する用途、除外、適合などの選択肢リスト。JAMPの用途リストを継承。	1.00.00	1.01.00	JAMP用途リスト変更に伴う変更
材質リスト	成形品ツールで入力する材質(用途、分類記号、名称)の選択肢リスト。JAMPの材質リストを継承。	1.00.00	1.00.00	(更新なし)
エリア情報	ツールに組み込まれるエリアの情報	1.00.00	1.00.00	(更新なし(エリアの追加等はなし))
エリア詳細情報	各エリアの物質、参照法規制、報告用途、報告閾値などの情報	1.00.00	1.01.00	IEC62474の更新に伴い変更。
ツールバージョン	成形品・化学品データ作成支援ツールのバージョン	1.00.01(化学品) 1.00.00(成形品)	1.01.00	機能追加等により更新

※本ツールの限機能について

2017/1/31を過ぎた場合、ツールを起動する事が出来ませんのでご了承下さい。

## 1. 検索用物質リスト

chemSHERPAでは年2回定期的に物質リストの更新を行います。物質リストの更新では必要に応じて

- ・管理対象基準の追加、削除
- ・各管理対象基準の対象物質等の更新状況の反映

を行います。検索用物質リストはこの改訂を反映して更新します。さらに、更新のタイミングで、物質群についての個別物質への展開について、

- ・個別物質への展開のために利用しているリストの更新状況の反映
- ・個別物質への展開のために利用するリストの新規採用
- ・物質収載等のリクエストの反映

等も行います。

## 1.1 管理対象基準の更新状況

管理対象基準の追加、削除はありません。各管理対象基準の更新状況を下表に示します。物質の変更があったのは、LR06(SVHC)とIC01(GADSL)、IC02(IEC62474)です。

表 管理対象基準の更新状況

管理対象基準 ID	対象とする法規制及び業界基準	網掛け部が変更箇所	
		物質リストバージョン Ver.1.00.00	物質リストバージョン Ver.1.01.00
LR01	日本 化審法 第一種特定化学物質	2014-03-19	2014-03-19
LR02	米国 有害物質規制法 (Toxic Substances Control Act : TSCA) 使用禁止または制限の対象物質 (第 6 条)	40 CFR 763	40 CFR 763*1
LR03	EU ELV 指令 2011/37/EU	2011/37/EU	2011/37/EU
LR04	EU RoHS 指令 2011/65/EU ANNEX II	2011/65/EU	2011/65/EU
LR05	EU POPs 規則 (EC) No 850/2004 ANNEX I	2012-06-20	2012-06-20
LR06	EU REACH 規則 (EC) No 1907/2006 Candidate List of SVHC for Authorisation (認可対象候補物質) および ANNEX XIV (認可対象物質)	2015-06-15	2015-12-17
LR07	EU REACH 規則 (EC) No 1907/2006 ANNEX XVII (制限対象物質)	EUNo 628/2015	EUNo 1494/2015 (物質変更なし*2)
IC01	Global Automotive Declarable Substance List (GADSL)	2015 GADSL Reference List Version 1.1	2015 GADSL Reference List Version 1.3
IC02	IEC 62474 DB Declarable substance groups and declarable substances	IEC62474 D8.00	IEC62474 D10.00

\*1 作成方針に則り、検索性物質リストについては、TSCA インベントリ<sup>1</sup>を利用して作成している。当該インベントリは更新されている (tscainv\_aug2015\_accdb\_0, Last created: 08/04/2015) が、6 条物質に変更はなかった。

\*2 制限に関する公示はあったが、規制の内容 (条件等) の変更であり、物質の変更はなかった。また、CLP の追加はあったものの、REACH への反映はされていない。

以上の更新に伴う検索性物質リストの変更は、下表の通りです

<sup>1</sup> <http://www2.epa.gov/tsca-inventory/how-access-tsca-inventory>

表 管理対象基準の更新に伴う検索用物質リストの変更

CAS 番号	物質名称	変更内容			備考
		新規追加	管理対象基準フラグの変更	削除	
1120-71-4	1,3-propanesultone		○		「LR06に該当」「IC02に該当」を追加
3864-99-1	2,4-di-tert-butyl-6-(5-chlorobenzotriazol-2-yl)phenol (UV-327)		○		「LR06に該当」「IC02に該当」を追加
36437-37-3	2-(2H-benzotriazol-2-yl)-4-(tert-butyl)-6-(sec-butyl)phenol (UV-350)	○			「LR06 に該当」& 「IC02 に該当」
98-95-3	Nitrobenzene		○		「LR06 に該当」を追加
375-95-1	heptadecafluorononanoic acid	○			「LR06 に該当」& 「IC02 に該当」
21049-39-8	sodium heptadecafluorononanoate	○			「LR06 に該当」& 「IC02 に該当」
4149-60-4	ammonium heptadecafluorononanoate	○			「LR06 に該当」& 「IC02 に該当」
41556-26-7	Decanedioic bis(1,2,2,6,6-pentamethyl-4-piperidinyl)ester acid,			○	LR07(GADSL) で削除されたため
91-20-3	Naphthalene			○	LR07(GADSL) で削除されたため
68515-51-5	1,2-benzenedicarboxylic acid, di-C6-10-alkyl esters; 1,2-benzenedicarboxylic acid, mixed decyl and hexyl and octyl diesters with >= 0.3% of dihexyl phthalate (EC No. 201-559-5)		○		「IC02 に該当」を追加
68648-93-1	1,2-benzenedicarboxylic acid, di-C6-10-alkyl esters; 1,2-benzenedicarboxylic acid, mixed decyl and hexyl and octyl diesters with >= 0.3% of dihexyl phthalate (EC No. 201-559-5)		○		「IC02 に該当」を追加

## 1.2 物質群についての個別物質への展開における変更

- ・ PFOS, PCN, PCP, SCCP について、展開用リストを新たに採用しました。これにより数十物質が追加になりました。
- ・ 追加等のリクエストに基づく変更はありませんでした。

## 1.3 その他

- ・ SN2005 (Chlorinated Paraffins (except SCCP and MCCP)) の SN 番号を SN1020 に変更しました。名称も Chlorinated Paraffins may or may not be SCCP or MCCP と変更しています。
- ・ SN1019 (salts of 4,4'-Thiodianiline) を追加しました。
- ・ 英語名称の全角文字を半角に修正、物質名称の変更等を行いました。

## 2. 用途リスト

JAMP の用途リストのバージョンアップ(Ver.1.05→Ver1.06)を反映しました。

## 3. エリア詳細情報

### 3.1 IEC62474

- ・ 報告 ID=00131~00136, 00137 が追加されました。
- ・ 報告 ID=00038~00041 について、報告閾値が「0.1 重量% (1000ppm) 」から「均質材料の 0.1 重量% (1000ppm) 」に変更されました。

## 4. ツールの変更

### 4.1 機能追加

#### (1) 成形品データ作成支援ツール

- ・ 複合化において、複合化対象ファイルを選択する際、ファイルを 1 つずつ選択する必要がありましたが、複数のファイルを同時に選択できるように対応しました。
- ・ 遵法判断情報画面において、「成分→遵法判断変換」を行った際、変換ログを表示できるように対応しました。
- ・ chemSHERPA-AI をツールに読み込むと、読み込んだデータの統合バージョンが基本情報画面の「製品・部品情報」に表示されますが、その際に統合バージョンだけでなく、対象エリアとそのバージョンならびに検索用物質リストのバージョンも表示されるように変更しました。
- ・ 成分情報画面の物質名について、物質検索して入力する場合は、英語固定で表示するように変更しました（物質検索画面で日本語や中国語で検索することはこれまで通り可能性です）。また物質名を手入力する場合、半角英数のみ許容するように変更しました。

#### (2) 化学品データ作成支援ツール

- ・ chemSHERPA-CI をツールに読み込むと、読み込んだデータの統合バージョンが基本情報画面の「製品・部品情報」に表示されますが、その際に統合バージョンだけでなく、検索用物質リストのバージョンも表示されるように変更しました。
- ・ 成分情報画面の物質名について、物質検索して入力する場合は、英語固定で表示するように変更しました（物質検索画面で日本語や中国語で検索することはこれまで通り可能性です）。また物質名を手入力する場合、半角英数のみ許容するように変更しました。

### 4.2 そのほか

ボタン名の中国名称を一部変更したほか、詳細なレベルのバグフィックスをしました。